

資料No.1

後期高齢支援システム標準化
検 討 会 （ 第 3 回 ）

令 和 4 年 8 月 2 9 日

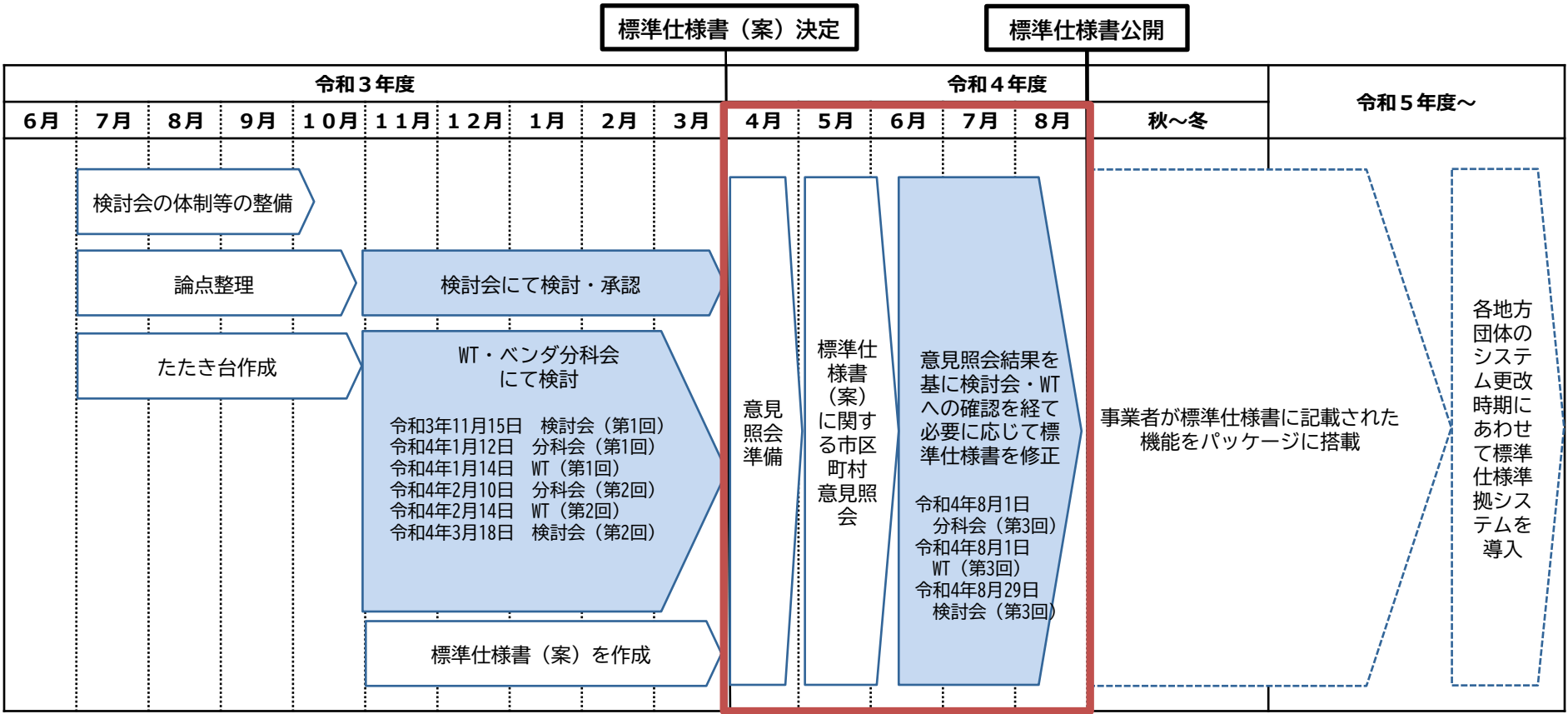
後期高齢支援システム標準化検討会 (第3回)

第3回検討会の進め方について

令和4年8月29日
事務局提出資料

1. 後期高齢支援システムの標準化について

- 後期高齢支援システムの標準仕様書(案)については、以下のスケジュールで作成作業を実施している。
令和4年4月～8月における実施内容を次ページにお示しする。



1. 後期高齢支援システムの標準化について

- 2022年3月の後期高齢支援システム標準化検討会(第2回)においてご承認いただいた後期高齢支援システムの標準仕様書(案)について第3回の検討会までの間に以下の対応を実施した。

① 標準仕様書(案)について全国意見照会を実施。意見照会の内容を踏まえ、標準仕様書への反映を実施。



② デジタル庁から示された「横並び整理方針」の内容について標準仕様書への反映を実施。



③ ①②の結果を踏まえ、修正した標準仕様書(案)について以下の会議を開催。構成員の方から意見を頂戴した。
・第3回ベンダ分科会
・第3回市区町村WT



④ ③の結果を踏まえて修正した標準仕様書1.0版(案)を各構成員に回覧し、いただいたご意見などを反映。

1. 後期高齢支援システムの標準仕様書策定に向けた作業について(資料2)

- 前ページで実施した作業の内容について
「後期高齢支援システムの標準仕様書策定に向けた作業について」として資料2にまとめている。
- 資料2を前提として、本日ご提示の以下の資料にまとめている。
 - ・資料3 業務フロー
 - ・資料4 機能・帳票要件
 - ・資料5 帳票詳細要件(帳票項目定義)
 - ・資料6 帳票レイアウト
 - ・参考資料 後期高齢支援システム標準仕様書(本紙)

本検討会では、資料2「後期高齢支援システムの標準仕様書策定に向けた作業について」にまとめた内容に疑義事項がないかご確認いただきたい。

2. 標準仕様書(案)について(資料3から資料6、参考資料について)

2022年3月の標準仕様書(案)から意見照会結果を踏まえて、資料3～6については以下の員数の増減が発生している。

(資料3)業務フロー

※各機能要件をどのような流れで利用するか等を定義

業務区分	フロー数		偏差
	標準仕様書(案) (a)	標準仕様書 第1.0版 (b)	(b-a)
共通	1	1	0
被保険者資格	2	2	0
保険料賦課	8	8	0
保険料収納	5	5	0
滞納管理	3	3	0
合計	19	19	0

(資料4)機能・帳票要件

※機能要件や帳票要件、機能ごとの管理項目を定義

業務区分	要件数		偏差
	標準仕様書(案) (a)	標準仕様書 第1.0版 (b)	(b-a)
共通	74	83	9
被保険者資格	10	17	7
保険料賦課	51	57	6
保険料収納	39	43	4
滞納管理	48	54	6
合計	222	254	32

(資料5)帳票詳細要件、(資料6)帳票レイアウト

※住民向け帳票に関してレイアウト、印字項目、条件等を定義

業務区分	要件数		偏差
	標準仕様書(案) (a)	標準仕様書 第1.0版 (b)	(b-a)
共通	2	2	0
被保険者資格	0	0	0
保険料賦課	5	9	4
保険料収納	7	10	3
滞納管理	5	7	2
合計	19	28	9

本検討会では、資料3～6、参考資料について疑義事項がないことをご確認いただきたい。

3. 検討課題一覧、広域連合への申し送り事項について(資料7、資料8)

- 今回の過程で資料3から資料6に反映できなかった事項は、令和4年度以降に引き続き検討する事項として、資料7「検討・課題一覧」にまとめている。
- 標準仕様書(案)検討の過程において、後期高齢支援システムの要件の見直し等により、広域標準システムにおいても取り扱いの検討が必要な事項が発生している。これらは資料8「広域標準システムへの申し送り事項」にまとめている。

(資料7)検討・課題一覧 残件数

区分	残件数
機能・帳票要件	8
帳票レイアウト・帳票詳細要件	4
業務フロー	0
その他	3
合 計	15

(資料8)広域標準システムへの申し送り事項 状況

件数
11

本検討会では、資料7に疑義事項がないこと、資料8に不足事項がないことをご確認いただきたい。

4. 標準仕様書 第1.0版について

- 当検討会における「標準仕様書 第1.0版」の決定プロセスは以下のとおりとさせていただきたい。
- なお、当検討会にて新たな疑義事項が追加された場合は、疑義事項の内容に応じて、検討会の場において取り扱いを議論し、座長に決議をとっていただく。

① 後期高齢支援システムの標準仕様書策定に向けた作業について(資料2)



- ☑ 検討事項について適切に検討されており、未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれていることから、疑義事項がない

② 標準仕様書 第1.0版について(資料3から資料6、参考資料)



- ☑ 意見照会やWT及びベンダ分科会の意見が反映された「標準仕様書 第1.0版」となっており、未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれているため、疑義事項がない

③ 検討・課題一覧、広域標準システムへの申し送り事項について(資料7、資料8)



- ☑ 未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれており、疑義事項がない
- ☑ 広域標準システムへの申し送り事項として現時点で不足している事項がない

標準仕様書 第1.0版の決定

(標準仕様書(本紙)、機能・帳票要件、帳票詳細要件、帳票レイアウト、業務フロー)